

IPF JAPAN 2026

日本最大のプラスチック・ゴム専門展示会

来場案内



国内外から約800社が出展!裏面の出展者一覧もチェック!



2026年12月1日(火)～5日(土)

10:00～17:00 [最終日は16:00まで]

幕張メッセ1～8ホール

事前の来場登録が必要です。

現地登録料:1,000円(事前登録者は無料)

>>> IPFは機械・装置だけじゃない

>>> バイオプラ、リサイクルプラ、添加剤など
原材料分野に100社超

>>> プラ/ゴム成形加工業・金型製造業など
受託製造・受託加工の専門業者が100社超

主催者企画 先端技術セミナー

聴講無料

- 聴講方法:当日開催分の座席券を1ホール内の配布所にて午前10時より配布します。
事前予約は承りません。同一セッションは一人一枚に制限します。
- 場所:幕張メッセ1ホール内セミナー会場A/B
- 定員:300人

12月1日(火)

自動車 11:00～11:45	付加価値・自動車製造の未来予想図Ⅱ 金属から機能統合へ:車体構造と樹脂技術の進化 元 本田技研工業 生産技術統括部 エキスパート・エンジニア 田岡 秀樹	
材料 11:30～12:30	サステナブル材料は本当に使えるのか? ～リサイクル・代替材料・新素材の実装最前線～ PlaBase/シーエムシー出版コラボ企画 東京大学 特別教授/物質・材料研究機構 フェロー 伊藤 耕三 静岡大学 農学部 特任教授/トヨタ車体 材料技術部 主査 西村 拓也	
コンポジット 13:00～13:45	環境適合とコストの壁を乗り越える 熱可塑性CFRPのための製造技術 近畿大学 理工学部 機械工学科 教授 西敷 和明	
DX/IoT 13:30～14:15	“このままでは回らない” 人手不足時代の現場改革実践事例 ～失敗から学んだ、現場発のデータ活用と効果～ 内浜化成 開発部 部長 鍛冶 史朗	
材料 14:00～14:45	グローバル開発事例から紐解く、 バイオプラスチック社会実装の勘所 小松技術士事務所 所長・ものづくり名人 小松 道男 副所長 小松 勝男	
自動車 14:30～15:15	自動車用プラスチックのサーキュラーエコノミー 東京大学 特別教授 伊藤 耕三	
リサイクル 15:00～16:00	複合廃プラスチックの新たな出口創出 ～廃棄物に価値を与えるデザインアプローチ～ REMARE 代表取締役 間瀬 雅介 カリモク家具 取締役社長 加藤 洋	

リサイクル 15:30～16:15	使用済み色付きプラを新品同様に循環利用 ～複数回再利用できる新しいリサイクル技術～ 大阪公立大学 工学研究科 物質化学系生命系専攻 准教授 岡田 健司	
----------------------	---	--

12月2日(水)

環境 11:00～11:45	ライフサイクルの視点から考える プラスチック問題 東京大学 大学院 工学系研究科 都市工学専攻 准教授 中谷 隼	
成形 11:30～12:30	万博出展以降のバイオプラスチックの 展望と効用について/工業部品メーカー 8社の挑戦 ～Harmoneight(ハーモネイト)完成への道のり～ 西日本プラスチック製品工業協会 名誉会長(岩崎工業 代表取締役会長) 岩崎 能久 副会長・総務部長(旭化工 代表取締役社長) 吉本 徹	
自動車 13:00～13:45	自動車における資源循環戦略 ～豊田通商×プラニックによるCar to Car樹脂リサイクル～ プラニック 代表取締役社長 山下 晴道	
コンポジット 13:30～14:15	植物由来FRPから見出す次世代循環型複合材の 可能性 ヤマハ発動機 生産技術本部 材料技術部 第1先行開発グループ チーフ 伊藤 友貴	
医療 14:00～14:45	射出成形による軽くしなやかな医療プレート ～幾何設計による限界突破～ 名城大学 理工学部 准教授 仙場 淳彦	
環境 14:30～15:15	エフピコモデルの資源循環型リサイクル ～「トレートトレー」「ボトルto透明容器」～ エフピコ サステナビリティ推進室 コミュニケーション推進課 チーフマネージャー 新矢 恭三	



主催者企画 企画展示コーナー

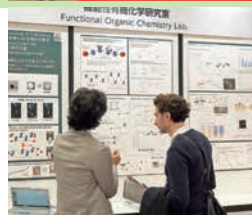
コンポジット企画展 FRP&CNF

自動車向けを中心に、国内の有力研究機関や大手メーカーにおける最新の技術や開発成果を発表。成形事例に加え、自動車破砕残さ(ASR)の再利用をはじめとしたFRP材料のリサイクル製品の実物展示など必見の内容です。



産学連携の広場

プラスチックやゴムの研究に取り組む大学など、教育・研究機関との連携協力により、最新の研究成果や先進的な取り組み事例を展示。製品化につながる技術シーズとの出会いの場として、共同研究のパートナー探しにご活用ください。



リクルートデー

最終日の12月5日(土)は工業高校生、高専生、理系大学生、既卒転職希望者の来場を歓迎します。出展企業の社員と直接対話することで、今まで知らなかった企業の存在に気づき、業界や企業への理解を深め、ものづくりに関わる仕事の魅力を知ってもらう機会を設けます。



サーキュラーエコノミー企画展

リサイクルプラとバイオプラ、二つの素材で資源を巡らせる。先端バイオプラ素材、万博でも披露されたバイオプラ製パイプオルガン、廃材を生かすアップサイクル事例、様々な成形事例など、資源循環の最前線を体感できます。

プラ日用品コンクール受賞作品展

暮らしを豊かに楽しく彩る機能性や利便性、さらには環境配慮やSDGsへの貢献など、創意工夫が詰まった「プラスチック日用品優秀製品コンクール」の受賞作品を展示します。
協力:日本プラスチック日用品工業組合



12月3日(木)

自動車 11:00～11:45	世界最先端となった中国EVの樹脂部品への影響 ～価値の創造と法規への対応～ Tech-T 代表取締役/博士(工学) 高原 忠良	
自動車 11:30～12:15	資源循環時代の複合材技術研究 ～欧米のCFRPその後と樹脂リサイクルの発想感～ 名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 特任教授 漆山 雄太 Cannon S.p.A Overseas Operations /Composite R&D / Automotive Div Corporate Managerおよび 名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター 客員准教授 外山 寿	
自動車 13:00～13:45	自動車樹脂部品の最新トレンドと課題 ～自動車部品の資源循環対応～ 日産自動車 テクニカルセンター 内外装技術開発部 エキスパートリーダー 小松 基	
コンポジット 13:30～14:15	現場の課題を解決!生産性を向上させる CFRP導入のポイント 共和製作所 業務管理部 工場長 兼 営業部 営業部長 大宮 勝美	
自動車 14:00～14:45	再生材活用促進に向けた 自工会の取組みについて 日本自動車工業会 環境技術・政策委員会 リサイクル廃棄物部会 部会長 嶋村 高士	
金型 14:30～15:15	成形現象の最小核としての金型研究と 今後の展開 岐阜大学 地域連携スマート金型技術研究センター 准教授 新川 真人	

12月4日(金)

加飾 11:00～11:45	加飾技術の最新動向と今後の展開 ～環境負荷低減加飾を中心に～ MTO技術研究所 所長 梶井 捷平	
自動車 11:30～12:15	自動車車体へのCFRP適用 トヨタ自動車 先進プロダクト開発部 チーフプロフェッショナルエンジニア 三国 敦	
環境 13:00～13:45	日本初の再生プラスチックに関する新基準 「SPC認証プログラム」の可能性と展望 サステナブル経営推進機構 SX戦略事業部 統括室・事業開発室 室長代理/副主任研究員 戸田 寛明	
成形 14:00～14:45	選ばれる素材、語りかける製品 ～感性価値が問われる時代のものづくり戦略～ 明星大学 経営学部経営学科 准教授 唐見 麻由香	
DX/IoT 14:30～15:15	不良低減の答えは計測値の中にあった ～動作計測データで不良低減・良品条件を確立～ コジマプラスチック 部品樹脂事業部 生産技術部 部長 仲田 義敏	
環境 15:00～15:45	「廃プラ処理」から「資源プラ製造」へのパラダイムシフト ～事業として長く続けるための「深いリサイクル」という処方箋～ 資源プラ協会 代表理事 犬飼 健太郎	
材料 15:30～16:15	セルロース繊維とプラスチックの複合材料に おける特徴と適用事例 王子ホールディングス イノベーション推進本部 機能材開発センター 上級研究員 小柳 淳	

出展者プレゼンテーション

■聴講方法：各出展者に直接お問い合わせください。 ■場所：幕張メッセ1ホール内セミナー会場C／D／E ■定員：100人

発表言語 日本語 英語

12月1日(火)	
11:00～11:30	省エネルギー、省人化、品質管理を実現する 成形機付帯設備のご提案 中村科学工業
13:00～13:30	PEEK造形を実用化するー国産FFF「G-ZERO MP1」と POTICONの最適解を徹底解説 グーテンベルク
13:30～14:00	会社概要、リサイクル樹脂の革命・現状と未来への挑戦 チームプラスケミカル
14:30～15:00	変化する世界ーENGEL射出成形によるスマートソリューション ENGEL AUSTRIA

12月2日(水)	
11:00～11:30	ホットランナ色替不良の要因と対策 ジェムス・エンチニアリング
11:15～11:45	循環型社会への対応を目的としたリサイクルシステムのご提案 中村科学工業
11:30～12:00	射出成形CAEは次の段階へ ーMoldex3Dの自動化・最適化・AI活用ー セイロジャパン
12:00～12:30	ロビック&マキシマイザーが拓く 樹脂乾燥・固相重合(SSP)の新時代 SYNCR GROUP
12:30～13:00	～全電動で未来を創る～全電動型トランスファー成形機のご紹介 TOYOイノベックス
13:00～13:30	完璧を目指さない!ここまで見せます! スモールスタートで始める成形工場の自動化事例 ハーモ
13:15～13:45	クリーンフォーム:ヒケのない環境にやさしい発泡成形技術 WOOJIN PLAIMM
13:30～14:00	リサイクルプラスチックの脱臭技術(押出機からサイロ) コベリオン
14:00～14:30	CERIのプラスチック評価メニューの紹介 ～成形から暴露、試験、解析まで～ 化学物質評価研究機構(CERI)
14:15～14:45	樹脂溜まりを設置した高性能押出機による リサイクルプラスチックの高度物性再生について プラスチック工学研究所
14:30～15:00	Sulzerのサステナブル技術ポートフォリオによる プラスチック循環型社会の推進 スルザージャパン
15:00～15:30	変化する世界ーENGEL射出成形によるスマートソリューション ENGEL AUSTRIA

12月3日(木)	
11:00～11:30	熟練知×プロセスインフォマティクス～ゴム製造での事例～ アイクリスタル
11:15～11:45	ホットランナ色替不良の要因と対策 ジェムス・エンチニアリング
11:30～12:00	3DCADを持たない成形現場でも、即日見積り・検収が可能に 「誰でも使える3Dビューア」 シーセツト
12:15～12:45	成形をもっと簡単に。～T-Pilotが切り拓く次世代の成形支援～ TOYOイノベックス
12:30～13:00	AIネイティブで加速する材料開発 ー組織知と外部データをインテリジェンスへ POLYMERIZE

13:00～13:30	成形異常監視の最新センサ&センシング技術と 成形不良予防の成形AI:Σ軍師II AI PLUS KMC
13:15～13:45	省エネルギー、省人化、品質管理を実現する 成形機付帯設備のご提案 中村科学工業
13:30～14:00	樹脂・コーティング・フィルムなど、極薄表面の 特性評価課題にナノ分解能MSE試験を紹介 バルメソ
14:00～14:30	ロビック&マキシマイザーが拓く 樹脂乾燥・固相重合(SSP)の新時代 SYNCR GROUP
14:15～15:15 (60分) 英 (日本語通訳あり)	実際の使用環境により近い評価を可能にする キセノンアーク耐候性試験の技術革新 東洋精機製作所
14:30～15:00	つながるプラスチック製造の未来 ～クラウドxAIxプラスチック機械～ Empress Software Japan
15:00～15:30	人材不足対策は瞬間吸引金型で実現できます ～既存の金型でもシール無しで改善可能～ ブラモール精工
15:30～16:00	変化する世界ーENGEL射出成形によるスマートソリューション ENGEL AUSTRIA
15:45～16:15	金型修正を減らす射出成形CAE活用術 ーMoldex3Dで見る成形不良の原因と対策ー セイロジャパン

12月4日(金)	
11:00～11:30	EMEA及びアメリカにおける、ホットランナー技術の 多様な採用状況の概要 ハスキー
11:15～11:45	Smart Plastics ProductionーPC制御と機械学習・生成AIの融合 ベッコフオートメーション
11:30～12:00	循環型社会への対応を目的としたリサイクルシステムのご提案 中村科学工業
12:30～13:00	樹脂成形金型(ベリリウム銅)、射出・押出スクリュへの Cr-Nアモルファスコーティングのご紹介 浅井産業
13:00～13:30	脱炭素とSDGsに貢献するレーザー洗浄の導入実績のご紹介 東成エレクトロビーム
13:15～13:45 英	多機能性フィルム製造装置の新しい選択肢(ZSK 140Mv) コベリオン
13:30～14:00	樹脂・コーティング・フィルムなど、極薄表面の 特性評価課題にナノ分解能MSE試験を紹介 バルメソ
14:00～14:30	量産材料で試作を変える・積層成形ブロック 『L-CUBE』によるものづくり改革 旭モールドینگ
14:15～14:45	そり予測の精度が頭打ち…を打破する! 結晶化プロセスを組み込んだ次世代のCAE解析 セイロジャパン
14:30～15:00	高粘度材の反応・脱揮、熱に敏感な材料の混練から、 冷却フレーク化までトータルソリューション ブッス・ジャパン
15:00～15:30	人材不足対策は瞬間吸引金型で実現できます ～既存の金型でもシール無しで改善可能～ ブラモール精工

来場登録

ご来場にはwebサイトにて
事前の来場登録が必要です。

www.ipfjapan.jp

IPF Japan



9月1日受け付け開始

現地での来場登録は手数料(1,000円)が必要です。また、入場までにお時間を要します。

公式webサイト

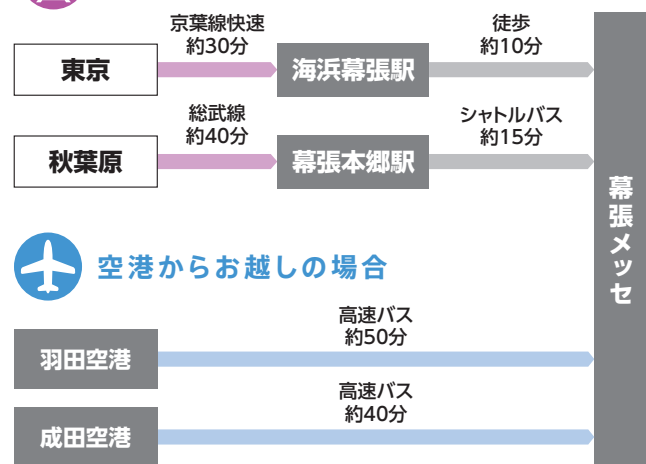
✓各出展者のキャッチフレーズを記載。
気になる出展者をマイページに保存してあなただけの訪問リストを作れます。

✓さらに!10月からは出展製品の詳細を公開。
来場前に要チェック!

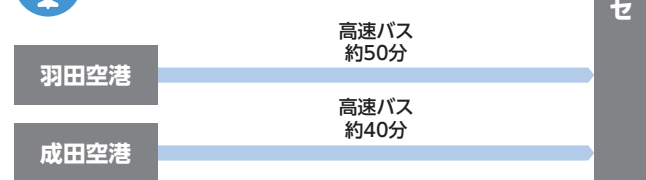


会場アクセス

電車でお越しの場合



空港からお越しの場合



幕張本郷駅から専用の無料バスを毎日運行

